

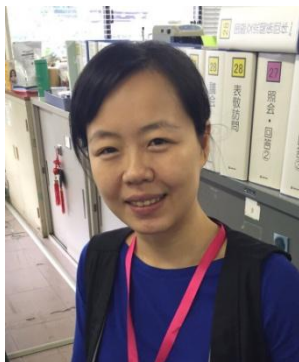
はじめまして！熊本！

新国際交流員(CIR)
からのメッセージ

今年4月から中国国際交流員として熊本市役所へ着任された王鶴凌(オウ・カクリョウ)さん、同じく今年4月から韓国国際交流員として熊本市役所へ着任された李英洙(イ・ヨンス)さん、そして今年8月から米国国際交流員として熊本市役所へ着任されたジェレミー・シジエ・サンドバル・チェンさんそれぞれからメッセージをご寄稿いただきました。

中国国際交流員 (CIR)

王 鶴凌(オウ・カクリョウ)さん



初めまして、私は、王鶴凌(オウ・カクリョウ)と申します。

中国四川省成都市から参りました。

2008年から2010年にかけて、鹿児島県薩摩川内市に滞在したことが

ある私ですが、九州とご縁があって、2回目の海外暮らしも九州になりました。

大学を卒業してから、工場、商社、区役所などで積み重ねてきた勤務経験を、CIRとして、少しでも活かすことができればいいと思います。これからの学校訪問や規模の大きい国際会議の参加を楽しみにしています。

熊本市役所では、中国語の翻訳や通訳が主な仕事ですが、国際交流会館では「中国語サロン」や「世界を知ろうサロン」、「中国相談」等毎月定期的に行われるサロンや相談日に皆さんと触れ合うまたはお話できる機会があるかと思います。よろしくお願い致します。

四川省といえば、「辛い料理」や「パンダ」といったイメージですが、中国南西部に位置する四川省は、チベット高原に接する少数民族の多い省として、多種多様な人文資源と豊かな観光資源に恵まれて、国内外の観光客から注目されています。「九寨溝・黄龍」、「峨眉山・楽山大仏」を始めとして、7箇所の世界遺産と、4000箇所ほどの観光地が自慢です。

熊本は、水と森の都で、四川省と同じ素晴らしい景色と多くの文化財を持つ所です。熊本の皆さんから熊本や日本の文化を教えていただければ、幸いです。

韓国国際交流員 (CIR)

李 英洙(イ・ヨンス)さん



皆さん、アンニョンハセヨ！

私は今年の4月から熊本市役所の国際課で韓国国際交流員として働いている李英洙(イ・ヨンス)と申します。

主な仕事は韓国語の通訳や翻訳、友好協力都市の蔚山広域市に関わる交流業務などで、国際交流会館では毎月行われ

る「韓国文化サロン」、「韓国相談」をはじめ、多文化サロンを通じて皆さんにお会いしています。

日本の多くの地域の中でも、熊本市で、日本と韓国を繋げる国際交流員として活動ができる機会に恵まれ、とても嬉しく思います。未だにミスだらけの駆け出しの交流員ですが、まるでずっと熊本で暮らしてきたような親しみを感じながら毎日がんばっています。

熊本には2011年の秋、旅行で来たことがあったんですけれども、5年後、国際交流員としてこちらで生活をするなんてその当時は想像すら出来なかったです。着任した次の日の地震で大変なこともありましたが、日本社会について早いスピードで理解する貴重な体験となりました。熊本市の住民になって、後からのんびり行って見たかった熊本城とその周りの緑豊かな散歩に適した道は、しばらくの間は行けなくなってしまい、残念ですが、5月から再開されたサロンを通じて皆さんに触れ合うことができ何よりです。

私は韓国第一の港町、釜山出身で、大学では日本語を勉強し、長い間職場で働いてきました。偶然参加した日韓交流会での出会いがきっかけとなり、大阪のワーキングホリデーまで繋がりましたし、その1年間の韓国語指導の活動を通じて大切な絆を結んで来ました。そして、国際交流員の夢を持つようになりました。交流の現場で地域と人の為に貢献できる役割こそ、価値のある魅力的な仕事だと思ったのです。その夢が叶い、私は2016年、熊本で皆さんにお会いすることができました！「継続は力なり」というモットーが私をここまで導いてくれたように、これからもずっと皆さんと韓国の絆を結ぶためにがんばって行きたいと思います。そして、皆さんとの出会いは、私にとっては日本の人と文化を理解できる大切な時間でもあります。

隣の国、韓国についてなんでも気軽に私まで聞いてください。熊本市には皆さんの心強い韓国の友達がいいます！